子育て支援の模範活動として受賞

B&G大崎わんぱーく海洋クラブがB&G財団から表彰され「2021年度BG塾表彰式」が３月15日（火）におこなわれました。

BG塾は、夏休みなどの長期休業期間に、勉強だけでなく郷土学習や自然体験など様々な学びを体験する子育て支援事業です。全国56か所で開かれたBG塾では、特に優れた活動を実施した５団体が表彰され、同クラブは全国の模範となる活動をしたことが評価され特別賞を受賞しました。

また、３月27日（日）には、絶滅危惧種に指定されているコアジサシの保護活動が同クラブ主催で実施されました。

町内の未就学児から中学生が21名参加し、約１年前に設置した模型50体の塗り直しと新しく設置する20体の色塗りをおこなった後、横瀬海岸に設置しました。小田海李（かいり）さんは「コアジサシがいっぱい来てくれるといいなと思いながら塗りました」と話してくれました。

新入学児童に防犯啓発グッズを寄贈

４月12日（火）、教育長室において、防犯啓発グッズの贈呈式がおこなわれました。

これは、防犯の合言葉「いかのおすし」を覚えてもらい、安全な登下校ができるようにと、「いかのおすし」が記載されたグッズを町内の全新入学児童に、ポスターパネルを小学１年生の教室展示用に贈呈されたものです。

贈呈品及び贈呈者の紹介

・「いかのおすし」クリアファイル　志布志地区金融機関防犯協議会
・「いかのおすし」色鉛筆セット　志布志地区防犯協会
・「いかのおすし」ポスターパネル　そお鹿児島農業協同組合

後継ぎ探しの出張相談会を実施

３月13日（日）、おおさきチャレンジ朝市において、後継ぎ探しの相談会を開催しました。

町では、商工会、鹿児島相互信用金庫、株式会社ライトライトと連携し、後継ぎ不足に悩む事業者の後継ぎ探しを支援する取組みを進めており、今回初めて出張型で相談会を実施しました。

相談会では、インターネットを通して継業情報を発信・収集するクラウド継業プラットフォーム「relay（リレイ）」を運営する株式会社ライトライトの相談員が相談に応じました。